

# 新しいものづくりの考え方

日本の「ものづくり」において、「トヨタ式生産方式(TPS)」の導入など様々な業務改善の取組がなされていますが、さらなる競争力強化を図るため、現場発「知のめぐりのよい組織を」構築し、「裏の競争力(品質・期間・生産性)」を高めていく力を培うための「新しいものづくりの考え方」についてお話します。

本セミナーはトヨタ自動車の「もっといいクルマづくり」にあるTNGA(トヨタ・ニュー・グローバル・アーキテクチャー)の考え方にも通じる内容で、自動車関連産業に携わる方の意識改革にも資するものとなっていますので、経営者の方から現場改善担当者の方まで幅広いご参加をお待ちしています。

## ● 開催日時・会場

平成29年1月27日(金) 13:30~16:30 (受付 13:00~)

公益財団法人 大分県産業創造機構 ホール会議室B

(大分市東春日町17-20大分第2ソフィアプラザビル2階)

※駐車場の用意がありませんので、公共交通機関もしくは近隣の有料駐車場の利用をお願いします

## ● 講師・講義内容

※講師プロフィールは裏面に記載

講師:NPO法人サポートチャレンジ大分 大井 敏民 氏

- 1 はじめに
- 2 「ものづくり」とは  
日本伝統の「ものづくり」  
日本の産業生産性  
自動車生産方式の流れ
- 3 「新しいものづくり」の考え方  
ものづくり現場発の戦略論とは  
「アーキテクチャ」、「モジュラー」、「インテグラル」  
競争と相性を常に意識した創発  
ものづくり現場人材ロードマップ
4. 「新しいものづくり」の適用について  
トヨタ自動車の「もっといいクルマづくり」  
これからの現場に考慮するアイテム
5. おわりに

## ● 対象者

会員企業及び当企業会に関心のある企業の経営者や改善活動推進担当者等(30名程度)

## ● 受講料

無 料

## ● 申込み方法

裏面参加申込書に必要事項をご記入の上、平成29年1月12日(木)までに事務局あてFAXまたはEメールにてお申し込みください。

### 【問合せ先】

大分県自動車関連企業会事務局

(大分県産業集積推進室) 担当 後藤・大矢

TEL097-506-3268 FAX 097-506-1753 Eメール: oita@kigyokai.jp

● 講師紹介

NPO法人サポートチャレンジ大分 大井 敏民 氏

<プロフィール>

平成12年三井化学(株)を定年退職し、(社)発明協会特許電子図書館検索アドバイザー鹿児島県担当、(財)日本特許情報機構特許情報活用支援アドバイザー大分県担当、大分大学イノベーション機構客員教授、(財)大分県産業創造機構中小企業支援アドバイザー(～現在)、(財)九州産業技術センター



参加申込書（現場改善セミナー 新しいものづくりの考え方）

基本情報	企業名				Eメール	
	所在地	〒			TEL FAX	
参加者	役職名			氏名		

現在の職場等でお困りの点や改善活動を推進するなかで課題となる点について質問等がありましたら記載願います。(セミナー内もしくはその前後でお答えさせていただきます。)

【申込先】 締切：平成29年1月12日（木）

大分県自動車関連企業会事務局(大分県産業集積推進室) 担当 後藤・大矢

FAX 097-506-1753 Eメール: oita@kigyokai.jp